

「今だけ」「自分だけ」は  
人の間に壁をつくります  
「人をつなぎ」「包み込む」  
退公連であり続けたいと思います

# 退職公務員新聞

一般財団法人日本退職公務員連盟  
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3  
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779  
https://nikkoren.net/  
E-mail: yushima@nikkoren.info  
8月号 隔月25日発行

## 「先輩がいて今があり、後輩がいて未来があるのです」 ——日公連の課題——

日公連・退公連には「人のために、社会のために」という信条があります。健康な時もそうでないときも頼りになる組織、「入ってよかった」「会員の誇りと安心が持てる」団体を目指して会員の皆様と共に77年間努力してまいりました。

葉原連から●満60歳の教職管理職を正会員に登録。福岡県連は●若者がいない組織には未来はない」と、準会員勧誘など役員が「動く」世代の人のことを考えることです。自分の現在の関心のありかを変え、協賛と学び合いが行われました。

日公連では、財務に関する議論が始まっています。会員及び役員の方々が痛みを分かち合って連帯し、「われらの信条」の精神を体して我が国の社会保障制度の永続と会員の納得の人生構築のための行動をより強化することを目指します。

この時に当たって私たちが支え励まし、行動に駆り立てる言葉があります。「先輩がいて今があり、後輩がいて未来があるのです」令和5年富山県連の会報に載った言葉です。

高齢者の各種団体からも会員減少の危機的状況が伝わってきました。

3月末から4月初めにかけて支部解散の報告が相次ぎました。放置はできないと、4月に組織委員会、6月に全国組織部長会が開催されました。

組織部長会では、千

活きる組織体制をつくるのが求められます。元教職の会員は男女協働の経験が豊富で、主役、脇役としての男女の活躍の素地は十分あります。「困ったときは女性があてにされる」という言葉を聞きますが、困った時だけではなく、共同活動が日常的に行われる体制づくりにより注力していかなければと思います。

会員の減少は日公連・退公連の財務に組織の対外的な力に直

接影響します。資金が

不足すれば組織の活動や会員の交流が減退し、会員の繋がりが希薄になり会員の減少を加速させます。

この言葉の中に現在の組織の課題解決の力があると思えますが、私たちが「今」を生きていくことは、過去

と未来をつなぐ仕事であり、過去の何を未来につなぐかを選択する役目を担っているから

です。

## 年金制度改正法が成立！ わかりやすく解説します。

年金制度改正法案が6月13日、自民・公明・立憲民主の3党の賛成多数で可決成立しました。今回の改正の基本的な考え方は、「働き方や生き方、家族構成の多様化に対応する」

「現在の受給者、将来の受給者の双方にとって、老後の生活の安定、所得保障の機能を強化する」というものです。主な改正内容は、①社会保険の加入対象の拡大、②

大②在職老齢年金の見直し③遺族年金の見直し④保険料や年金額の計算に使う賃金の上限の引き上げ⑤その他の見直しです。その内容について、今月号以後、順次解説します。その第1回は、①社会保険の加入対象の拡大についてです。

要望書には、「被用者保険の適用拡大を確実に実施し、年金水準の向上を図りたい」として、既に、前回の改正以降適用の拡大が進められています

が、この適用拡大が目標準通り実施されれば、最終的には、800万人が社会保険に加入することになります。これにより、加入する人たちの将来の年金給付が増額され、また、加入する人たちが払う保険料が現在年金を受給している人たちの年金給付の財源になります。なお、この800万人という数字は、先般公表された2024年の出生数68万人余の12倍に匹敵する数で、これらの人たちが、厚生年金の支

で、年金財政に好影響をもたらす政策といえます。その加入対象拡大の二つは、月額8.8万円以上という賃金要件を撤廃するものです。現在、週20時間働いても月収が「8.8万円を下回る場合には、社会保険に加入できませんが、この賃金要件を撤廃することとされ、月額8.8万円は、16万円を上回ると該当するので、全国で最低賃金の引き上げ状況を見極めることとし、法律の公布の日から3年

以内に判断することとされました。2つ目は、働く企業の規模にかかわらず加入することが出来ることとされました。この企業規模要件は、段階的に対象を拡大してきて、現在は、51人以上の規模の企業に働く人が社会保険に加入しますが、この要件を10年かけて段階的に縮小・撤廃することとされました。これにより、短時間労働者が週20時間以上働けば、勤め先にかかわらず、社会保険に加入できるようになります。3つ

目は、個人事業所の適用対象を拡大するものです。これは、法人組織となっていない個人事業所について、現在は法律で定める17業種以外は適用対象外としていますが、今回の改正で、適用対象を拡大することとされました。これらの適用拡大により、社会保険に加入することとなる人にとつては、社会保険の保険料を会社が半分負担、また厚生年金や健康保険の給付がされるなどのメリットが多くなります。

私、2007年の第14回全国研修会に参加しました。初日は全体会・分散会でした。当時の会長下条進一郎氏・他役員の方々が出席、各県連の取組や意見交換。今日でも通じる分散会での助言を一つ紹介します●「退公連新聞には、国の動向が分かった段階で特集を組んで会員が良くわかるように記事にしているのを読んでほしい。時には仲間同士で下条氏が話されたことです●下条氏の初任地は北海道。仕事始めの勤務先からの帰途、原野に近い地で道に迷った。秋も深く寒さも厳しく心細くなり近隣集落の田舎屋に一夜の宿を願い、快く招き入れられた。家の囲炉裏の暖かさが「人の心の温もりが嬉しかった」と●「公共に奉仕」「隣保相助」「世代を超えてわれらの生活を守る」などを信条とする日公連・下条進一郎氏は、「人の心の温もり」の分ける人が多くなる事を願って発言されたのではと思う。私は改めて「われらの信条」を読み直しました。

「K・J」

## 火の消し忘れ もう大丈夫!!



東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

2022年4月、「物忘れを自覚する健康な日本人成人男女の認知機能に『脳内核酸』の摂取が与える影響」という論文が査読付き学術誌「薬理と治療」に掲載された。早速、「脳内核酸」の愛飲者に話を聞いた。

「『数年前、物忘れが増えてきたが、歳だから仕方ないと思っていました。ところが、ある日、火を消し忘れて外出し、あわや大惨事。その時は娘が慌てて消してく

れたので大事に至りませんでした。が、『このまま物忘れが進んだら、取り返しがつかないこと……』と、不安になりました」

そんな時に合ったのが「脳内核酸」だった。「飲み始めると『火の消し忘れはないか』『元栓は閉めたか』忘れずに確認できるようになりました。」

「『脳内核酸』を飲んでいて、安心感からか、気持ちまで明るくなり、心配していられた娘から『もう大丈夫だね』と言われ、今では家事を任せてもらえるようになりました」

脳内核酸  
1瓶31日分目安(220mg×248粒)  
通常価格6,500円(税込7,020円)  
送料別添750円(税込825円)  
※医療従事者の81%が推奨  
※医療統計研究所調べ(2023.2.27～3.1/n=79)  
安心の定期コース  
3か月ごと発送(送料5,967円)  
1回限りでもOK  
15%引き  
送料無料  
総額17,901円(税込)  
※1.原材料の安全性に関する情報などが載っている弊社会報を1冊にのみに販売。  
※2.変更・中止の際は必ず次回お届け予定日の10日前までに弊社お客様窓口へご連絡ください。  
ご注文の際は「退職公務員新聞」の「脳内核酸」とお伝えください。  
0120-04-9898  
※8時～夜6時/年中無休(年末年始を除く)  
FAX 0120-04-9896 24時間/年中無休  
はがき 〒197-0822 東京都あきる野市小川東1-22-5  
毎日元氣 お客さま窓口「退職公務員新聞(株)」係  
●商品到着は申込から1週間程度 ●支払い：商品到着後7日以内に商品同梱の送付用紙にてバーコード決済またはコンビニ・郵便局で、代引きも可。●配送：購入の場合、送料は全国一律(送料別添)送料は、商品到着後5日以内。●送料は、送料別添。●お客さまの個人情報(住所・氏名・電話番号)は「弊社からの商品・サービス」の提供にのみ使用。●「弊社の商品やサービス」の意見・感想の提供にのみ使用。  
(有)毎日元氣 神奈川県横浜市西区北幸二丁目5番17号



